

Photo sketch

7/8 どんなあかりになるのかな ランプシェード作り

泉小学校の4年生が、泉陶磁器工業協同組合の指導のもと、陶器のランプシェードを作りました。子どもたちは、光の広がり方を想像しながら、筒状にした粘土に抜き型を使って仕上げると、「どんなあかりになるか楽しみ！」と完成を心待ちにしていました。市制70周年記念イベントで、土岐川河川公園に完成したランプシェードを並べ、あかりを楽しむ予定です。



7/12 身近な川の水はきれいかな カワゲラウォッチング

肥田川の上流で環境学習講座「カワゲラウォッチング」が開催され、10組の小学生と保護者が川に生息する生物を調査し、川の水質を確かめました。きれいな水に生息するサワガニが多く見つかるなど、川の水質がきれいだと分かり、参加した親子は「色々な水生生物を見つけられて、楽しく学べた」と笑顔で話しました。

7/15 聞いて、見て、さわってわかる！ 美濃焼の歴史

土岐津中学校の3年生が、岐阜県現代陶芸美術館と土岐市美濃陶磁歴史館の出張授業で、美濃焼の歴史や種類を学びました。両館の講師の解説を聞きながら、粘土の原料や焼いた粘土のサンプル、桃山時代の陶片に触れた生徒は、「焼いた粘土や陶片に初めて触れたが、原料や焼く時間などによって触り心地が違うことに驚いた」と振り返りました。



7/21 ものづくりの楽しさを味わう 親子で楽しむ木工教室

土岐市子ども会連合会主催の木工教室がセラトピア土岐で開催され、約90人の親子が参加しました。全建総連土岐多治見総支部の指導のもと、親子で協力しながら貯金箱やマガジンラック、フォトペン立て、踏み台を作りました。また、土岐ジュニアリーダークラブのメンバーもサポートし、参加者全員でものづくりを楽しみました。

市ホームページ「ときめきの瞬間」(HP1005004)でも市内の出来事を紹介しています。